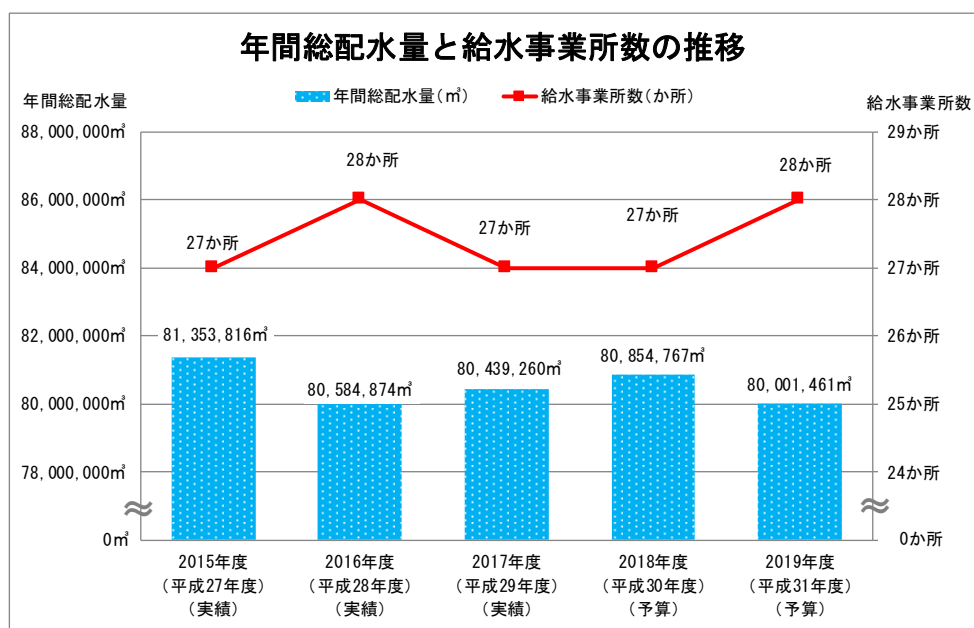


工業用水道事業

1 業務予定量

工業用水道事業の業務予定量は次のとおりです。

項目	2019年度 (平成31年度)	2018年度 (平成30年度)	前年度に対する増減
給水事業所数	28か所	27か所	1か所
年間総配水量	80,001,461 立方メートル／年	80,854,767 立方メートル／年	△853,306 立方メートル／年
一日平均配水量	218,583 立方メートル／日	221,520 立方メートル／日	△2,937 立方メートル／日
主要な建設改良事業	6億9,500万円	9億6,261万円	△2億6,761万円

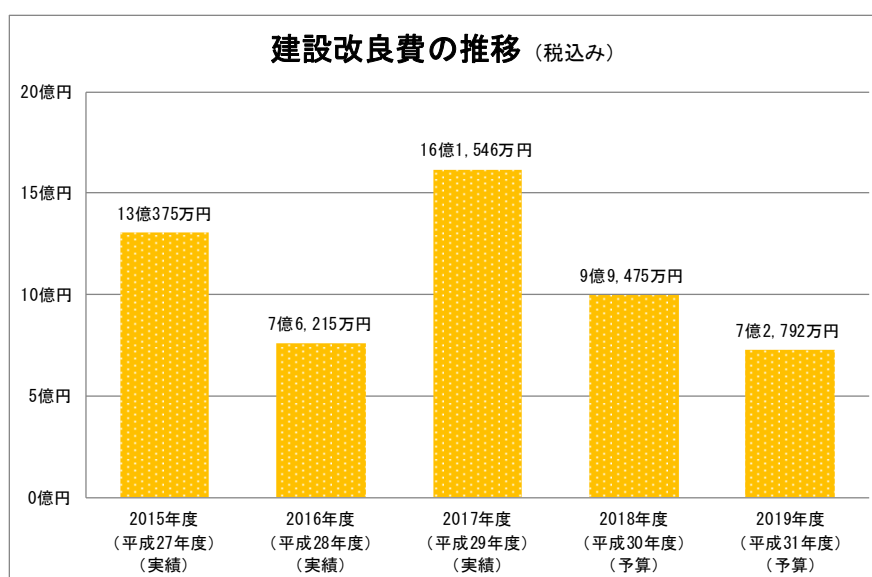


2 建設改良事業の概要

工業用水の安定した供給の確保のため、2019年度（平成31年度）に実施する主な建設改良事業は次のとおりです。

○配水管及び施設改良事業【6億9,500万円】

- ・ 中津原浄水場監視制御設備工事
- ・ 中津原浄水場導水ポンプ設置工事
- ・ 中津原浄水場洪水対策基本計画等策定業務ほか



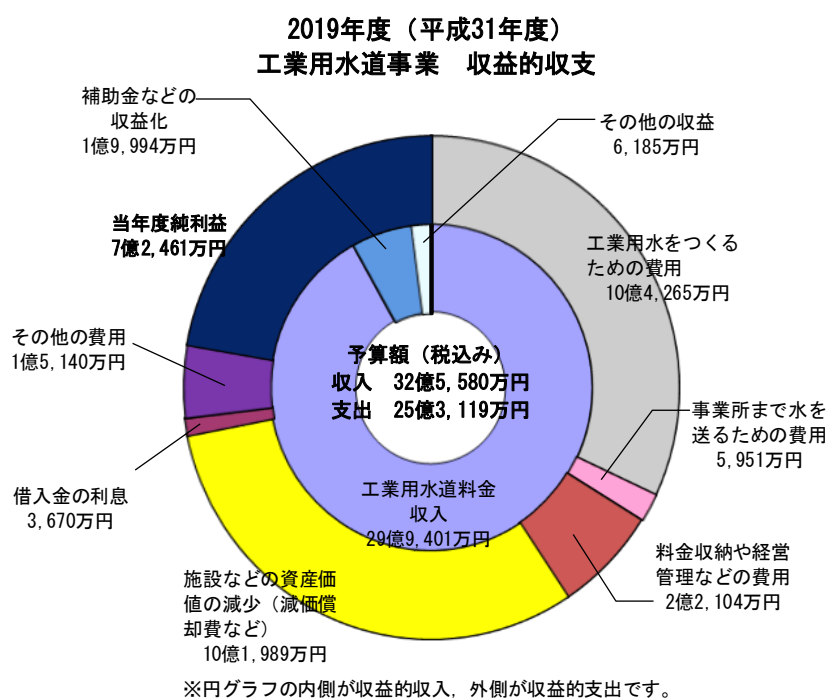
3 財政状況等

(1) 収益的収支（工業用水道料金の収納や工業用水の供給などに伴い発生する収入と支出）

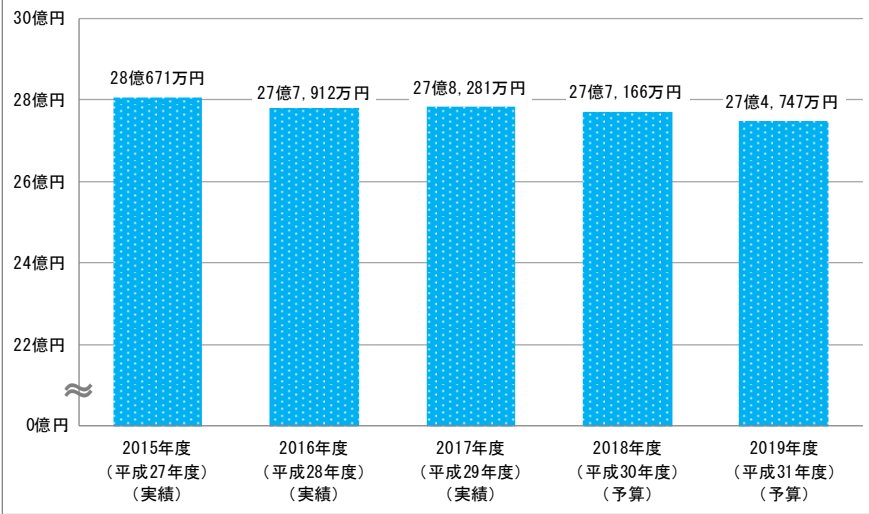
収益的収入は、前年度に比べて731万円（0.2%）減少し、32億5,580万円です。一方、収益的支出は、前年度に比べて5,637万円（2.2%）減少し、25億3,119万円です。

この結果、収益的収入と収益的支出の差し引きは、7億2,461万円の純利益となる見込みです。

項目	2019年度 (平成31年度)	2018年度 (平成30年度)	前年度に対する増減
収益的収入 (うち、工業用水道料金収入)	32億5,580万円 (29億9,401万円)	32億6,311万円 (29億9,339万円)	△731万円 (62万円)
収益的支出	25億3,119万円	25億8,756万円	△5,637万円
差引	7億2,461万円	6億7,555万円	4,906万円



工業用水道料金収入の推移 (税抜き)



(2) 資本的収支（工業用水道施設の建設・改良などにかかる収入と支出）

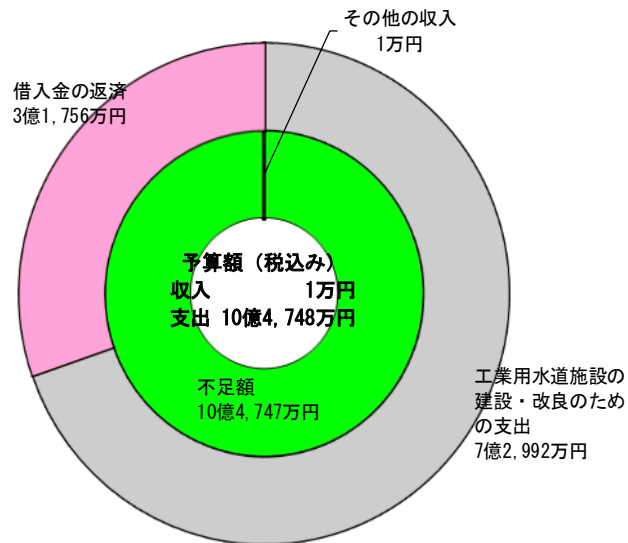
資本的収入は、前年度に比べて8,619万円（99.9%）減少し、1万円です。一方、資本的支出は、前年度に比べて2億9,434万円（21.9%）減少し、10億4,748万円です。

この結果、資本的収入が資本的支出に不足する額は10億4,747万円となる見込みです。

なお、不足額は、減価償却費など企業の内部に留保される資金等で補てんします。

項目	2019年度 （平成31年度）	2018年度 （平成30年度）	前年度に対する増減
資本的収入	1万円	8,620万円	△8,619万円
資本的支出	10億4,748万円	13億4,182万円	△2億9,434万円
差引	△10億4,747万円	△12億5,562万円	2億815万円

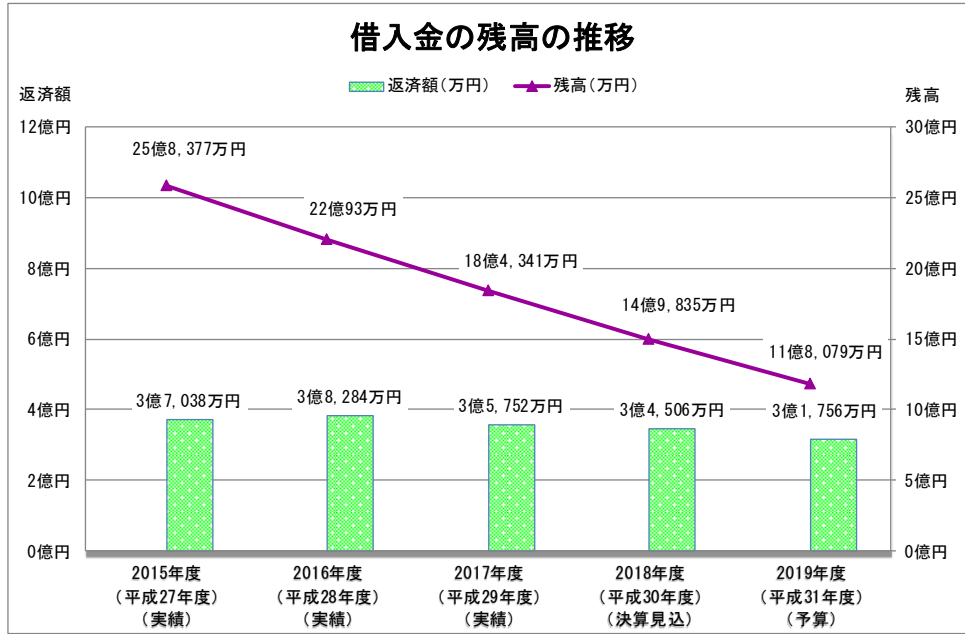
2019年度（平成31年度）
工業用水道事業 資本的収支



※不足額は、減価償却費など企業の内部に留保される資金等で補てんします。

(3) 借入金の状況

借入金の残高は、前年度に比べ3億1,756万円(21.2%)減少し、11億8,079万円となる見込みです。



※2003年度(平成15年度)以降新規借入はありません。